

2014年ワークショッププログラム

テーマ「職務と問題解決」

さまざまな分野でさまざまな職務を経験してきた講師の方たちから、企業そして自ら経験した職務で、どのような問題に直面し、それをどのように解決してきたかをお話しいただき、講師との討論のなかから、日本企業の現状と仕事について学び理解を深める。

開催講義会場：Ⅲ～Ⅶ 大学院第1教室（3号館経済学部棟）

Ⅰ・Ⅱ ブラザーコミュニケーションセンター内会議室
名鉄名古屋本線（岡崎・豊橋方面）「堀田駅」下車。徒歩2分
JR東海道本線または中央本線「金山駅」にて、名鉄名古屋本線（岡崎・豊橋方面）に乗り換え「堀田駅」下車。徒歩2分
地
下鉄名城線「堀田駅」下車1番出口。徒歩3分

講 義 詳 細

I 鈴木裕之

（本学大学院博士前期課程2014年3月修了、愛知県済生会病院を経て
名古屋市立大学大学院経済学研究科研究員）

講義日程：9月9日（火）1・2限

講義内容：「日本医療の国際化」

詳 細：日本の医療を取り巻く現状を基に、海外進出を進める病院や京セラのアメーバ経営手法を取り入れた病院などの具体的事例などを挙げ、今後の日本医療の展望を洞察したい。

II 鈴木 博

(本学経済学部 1968 年卒業、元ブラザーインターナショナル(株)取締役)

講義日程：9月9日(火) 3・4限

講義内容：「「ブラザー」ーグローバル化の足跡」

詳細：講義でははじめに、戦前に遡る家庭用ミシンの国産化、戦後の復興に寄与したミシンの海外市場の開拓と輸出、その後の製品の多角化、海外販売網の展開、80年代以降の欧米との貿易摩擦への対応、海外生産拠点の強化、など今日に至る事業のグローバル化と成長を振り返ります。その後、論点をまとめ、質疑を進め、各位には会社への多方面からの提言をまとめて頂きます。

III 山口宏昭

(京都大学経済学部卒業、中日新聞名古屋事業局長)

講義日程：9月10日(水) 1・2限

講義内容：「体験的ジャーナリズム論～ニュースの読み方」

詳細：新聞やテレビに加え、インターネットの勃興により、ニュース(あるいは情報)があふれているが、我々にとって何が必要なものだろうか。30年以上の記者生活から会得した、ニュースの作られ方、読み方を伝えたい。

IV 村井 清

(本学経済学部 1973 年卒業、トヨタ自動車(株)社会貢献推進部)

講義日程：9月10日(水) 3・4限

講義内容：「トヨタ生産方式と生産性評価」

詳細：トヨタのモノづくりの基本であるトヨタ生産方式は MIT(マサチューセッツ工科大学)によって「リーン生産方式」として取り上

げられ、国内でも JIT（ジャスト・イン・タイム）として広く紹介されている。講義ではまずその概要に触れる。そしていわゆる改善によって作業時間が短縮され製造原価のひとつである労務費の低減につながるものであるが、トヨタの製造現場で生産性評価がどのようにされているのかを述べ、トヨタ生産方式との関係を解説する。

V 中村昭典

（名市大大学院 2014 年 3 月修了、名古屋大学工学研究科准教授）

講義日程：9 月 11 日（木）1・2 限

講義内容：「コミュニケーションをデザインする」

詳細：経団連によれば、この 10 年以上にわたり、新卒者に求める能力の第一位は「コミュニケーション力」だという。ビジネスの世界で求められるコミュニケーション力とは何か。今回は、リクルートで長年メディア編集に携わってきた経験、そして現在大学でコミュニケーションデザインに関わっている見地から、ビジネスで必要とされるコミュニケーション力、なかでもプレゼンテーション力に力点をおいて解説する。また実践の中で理解できるよう、ワークも取り入れる。

VI 三善 徹

（パナソニック エコシステムズ株式会社 IAQ ビジネスユニット空質
家電ディビジョン商品企画グループ グループマネジャー）

講義日程：9 月 11 日（木）3・4 限

講義内容：「中国（新興国）における現地ニーズに合わせた商品開発」

詳細：○自己紹介、会社紹介

○家電製品市場としての中国の特徴

○中国生活研究センターのミッションと活動について

○現地ニーズに合わせた実際の商品開発事例紹介

洗濯機

冷蔵庫

空気清浄機 等

○地域別（都市部/農村部）展開事例

○中国（新興国）で市場開拓する場合のポイント 等

Ⅶ 西川重晃

（本学大学院博士後期課程 2009年9月単位取得退学、アイシン精機(株)
エネルギーシステム営業部 企画統括マネジャー）

講義日程：9月12日（木）3・4限

講義内容：「自動車産業の国際化から企業の求める人材像、人材育成について」

詳細：夏季集中講義で取り上げる地域企業（製造）の国際化の近況と将来展望、および課題に触れ、自動車関連という狭義の視点ではあるが、企業（製造業）の求める人材像、人材育成について言及する。

Ⅷ 角田隆太郎

本学教授、2014年ワークショッププログラム・コーディネーター

講義日程：9月12日（木）5限

講義内容：「まとめ」

詳細：今回は7人の講師の方に来ていただき講話をしていただきます。
講師の方たちはさまざまな企業（あるいは病院）でさまざまな職務を経験してこられました。それらの企業（病院）の直面している環境や職務における問題はさまざまで、講師の方たちの

経歴もさまざまですが、それらの講話のなかから、日本企業の直面している課題、日本的な職務（就職からキャリア形成、転職など）について何を学べるのかをまとめます。